

発行日/平成26年11月

■発行/日野市 ■編集/企画部地域協働課

〒191-0011 日野市日野本町 1-6-2 ■電話/042-581-4112

このかわら版は地域の自治会活動など、地域の情報をお伝えする情報紙です。

平成26年7月7日に新町交流センターにおいて地域懇談会を開催しました。

これまでの自治会だけの懇談会から発展し、新たな取り組みとして、地域で活動されている多くの団体にもご参加いただきました。ありがとうございました。これは、地域の様々な団体が協力しあって、地域の課題を地域の力で解決できる下地をつくることを目的としています。その第一歩として、「地域が地域を知る」をテーマに、地域の好きなどを中心にして話し合うことで、地域住民の顔合わせと地域資源の再発見を行いました。

その中から、いくつかの場所を取り上げまとめたものが、この「人とまちの魅力再発見」マップです。場所に少しズレがあったり「ちょっと違う」というものなどがあるかもしれませんが、出来る限りの確認をいたしました。

作成にあたり、地域懇談会に参加くださったみなさんをはじめ、多くの方にご協力いただきました。

このマップが地域を知るきっかけになれば幸いです。

## 緑ヶ丘自治会 夏祭り

今年も大坂上中地区では様々な催しが行われ、多くの行事で様々な方と出会いました。どの催しも個性的で魅力的なものばかりでしたが、今回はその中でも緑ヶ丘（日野台2丁目）にて行われた夏祭りについて紹介したいと思います。



写真提供：緑ヶ丘自治会

### \* 72年続く伝統ある夏祭り

緑ヶ丘自治会は、日野自動車の社宅ができ、会社が自治会を組織したのが始まりだという。当時は地元で三味線や芸の腕を持つ住民がいたため、「どうせここで練習をしているのならその成果を発表する場が欲しい」という端緒から夏祭りが始まった。今では72年続く地域の伝統的な行事となっている。夏祭りを始めた当時は、山車も今のような立派なものではなく、太鼓を乗せたリアカーを引いただけだった。

当時は、同じ会社に勤める人々が住んでいたため、地域への思いは今よりもまとまっていたという。



### \* 山車は代々手作り！

緑ヶ丘自治会の夏祭りでは一際目を引くのが山車と立派な神輿である。中でも山車は、前述のリアカーの山車を経て、2代目からずっと自治会の有志の手造りであるというから驚きだ。2代目の山車は農家から貰ってきた牛車を改造して作った。当時は地元で大工の方や美大の先生、彫師の方などがいたので、そういった方に教えて貰いながら休日を利用して作っていった。当時

市内で駆動の利く唯一の山車だったそうだ。御囃子と山車が一体となった山車は市内でも殆どないという。

現在の山車は4代目。正面に掲げられた翁の面が何とも特徴的だ。温かみのある七福神の絵や、力強い龍の彫刻、内壁に描かれた唐絵も見事である。

### \* 神輿がつなぐ地域の絆

1代目の神輿も、自治会員がお金を出し合い地元の



山車の正面。龍と翁の彫り物が見事です



山車に描かれた七福神。天井には四神も描かれています。

### \* 伝統を守りつつ、進化を続ける夏祭り

独自の歴史を持つ緑ヶ丘自治会の夏祭り。昔行っていた、しめ縄張りや盆踊りを復活させたり、新しい試みとして、去年から子ども神輿を始めたり自治会・夏祭りの運営方法の見直しを行った。今年度からは夏祭りでの反省を明文化するなど、進化を続けている。子どもに夏祭りのポスターを書いて貰ったり、プレゼント配布等も行うことで子ども会との連携も図っている。「子どもを主体とした祭りに戻したいという気持ちはあるが、なかなか難しいですね。年々浸透していくとは思いますが。」

その裏には、自分たちがそうであったように、夏祭りが楽しかったという幼少の記憶から、将来的にこの夏祭りを受け継いでいって欲しいという思いがある。昔と今とでは祭りの開催日数や地元の理解度なども異なるため、「伝統を守ることは大事だが、ある程度時代に即した形に変えていく必要がある」と話して下さった。

緑ヶ丘自治会では、伝統行事の中でも特に変えて欲しくない部分についても明文化しようと考えている。変化を恐れていては新しい世代の理解は得られない。自治会員の高齢化が市内でも問題視されている昨今であるが、「新しい世代」の大人・子ども世代両方を巻き込み、譲れない伝統部分と革新の中間点を模索していくことで、100年以上続く伝統行事になって欲しい。

### 臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金の申請はお済みですか？

申請期限は12月15日(月)までです。対象と思われる方には7月に申請書をお送りしています。ご不明な点はお電話を。

◆臨時福祉給付金コールセンター 514-8285 ◆子育て世帯臨時特例給付金コールセンター 514-9670

### 日野市から振り込め詐欺追放！～犯人に渡したお金は戻りません～

今年に入り、市内で1億5,000万円を超える被害！《振り込め詐欺対処法》

- 電話の声だけで息子などと判断しない
- 「携帯電話の番号が変わった」は要注意！
- 息子などの元の連絡先に確認する
- 「儲かります」等の言葉にご注意を！
- 現金を振り込まない・手渡さない・送付しない
- 問合せ先 防災安全課 042-585-1111

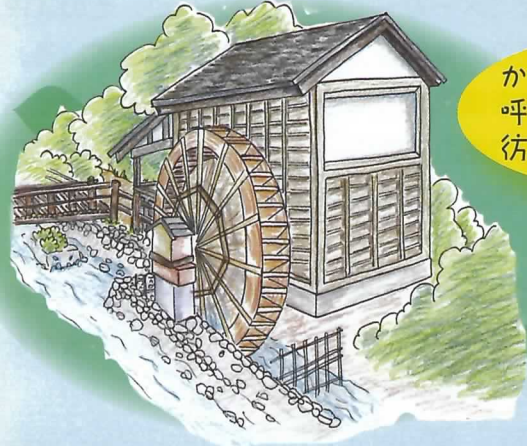


# 人とまちの魅力再発見

## 大坂上中地区マップ

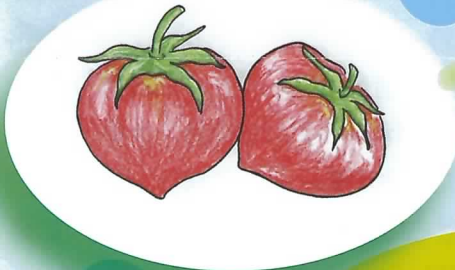
このマップは、平成26年6月～7月に各中学校区ごとで行なった地域懇談会において、地域の人々が「好きな場所」として教えてくれたものをまとめたものです。多少場所が違ってたりするかもしれませんが、みなさんの思いが形になったものです。掲載できなかった場所もたくさんありますが、地域を知るきっかけとしてご利用いただければ幸いです。

### 1 水車堀公園



かつて多摩の米蔵と呼ばれていた頃を彷彿とさせます

### 2 トマト



この地区にはトマト栽培農家が多く、ハウス、露地栽培ともに盛んです。日野特産「日野ファースト」を一度はお試しあれ!

### 3 セツ塚ファーマーズセンター



日野の農を知るならココ! 農産物販売や喫茶もあります

### 4 棚田



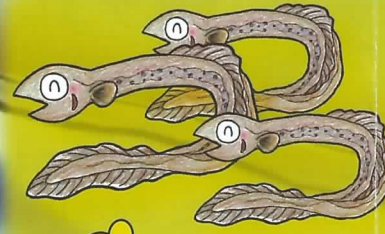
小さな棚田ですが、昔の多摩の風景が見られます

### 5 高射砲陣地跡



立川飛行場の守りとして高射砲隊が配置されていました

### 10 うなぎ伝説

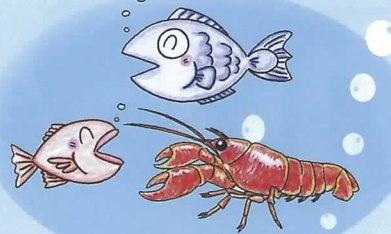


昔、水害からうなぎが人々を救ったという伝説によりこの地域(四谷)の人はうなぎを食べません

### 9 用水にいる カルガモ ザリガニ 魚



カルガモの親子の姿に思わずなごみます!



水辺の生き物が豊富なことも魅力のひとつ

### 8 日野駅舎



開業当時の駅舎 (馬場収氏提供)

民芸調の入母屋造りの駅舎に趣が感じられます。これは「多摩の米蔵」と称された日野の田園風景との調和を考えたデザインとなっているためです

### 7 ブルーベリー



ブルーベリーの摘み取り農園が大坂上中地区にも数軒あります

### 6 薔薇園



中央公園の一角の「都市緑化見本園」では、約40種もの薔薇が見事に咲き、見る人の心をくぎづけにしています

